

USBメモリーからの情報漏えい番犬

USBメモリー等の外部記憶媒体の利用制御による内部不正発生防止！

課題

◆社外への情報漏洩防止

- ・USBメモリ、などの外部記憶媒体は、内部関係者による企業秘密、個人情報等の漏えいの発生のリスクがある。
- ・USBメモリ、などの外部記憶媒体では、個々の媒体を区別することができない為、追跡が出来ない可能性がある。

ご提案

◆SecureCore RSS(ドーベルマン)の導入

- ・外部記憶媒体毎のポリシーに応じて、利用禁止／読み取りのみ／読み書き許可といった利用制御を行う。
- ・外部記憶媒体を個体として管理することによりSDカード等シリアル番号を持たない媒体も、利用ログに識別IDが記録され、使用された媒体を判別することが可能となる。

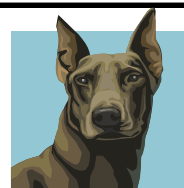
システム利用イメージ

- ① 管理コンソールからサーバにログイン
- ② ポリシーを設定
- ③ クライアントにポリシーが反映
- ④ 外部媒体およびデバイスが制御される



・Microsoft SQL Serverを別途ご用意頂く必要があります

・サーバ、コンソール、クライアントソフトウェアは1台のPCに導入も可能



導入事例

大手通信キャリアグループ企業様:外部記憶媒体による情報漏えい防止対策

課題

導入費用を抑えつつ、従来製品の「外部媒体制御」「証跡ログ」の機能を強化し、外部媒体からの情報漏えいをはじめとした内部不正防止対策を実施する必要があった。

解決策

◆SecureCore RSS(ドーベルマン)の導入

- ・外部記憶媒体毎のポリシーに応じて、利用禁止／読取書き許可といった利用制御を行う。
- ・外部記憶媒体を個体として管理することによりSDカード等シリアル番号を持たない媒体も、利用ログに識別IDが記録され、使用された媒体を判別することが可能となる。

導入効果

- ・ 外部媒体の制御が強化され、情報漏えいリスクが減少した。
- ・ 証跡ログを利用することで、従来よりも稼働負担を軽減することが可能となった。
- ・ 簡易版を一部導入することで、コストを抑え予算内で、外部媒体制御PCの集中管理を実現し、運用コストを低減することができた。

導入コスト例

100クライアント利用の場合

必要製品群	製品名	数量	標準価格(税抜)
SecureCore RSS クライアントライセンス	SecureCore RSS外部メディア制御	100 クライアント	830,000円
SecureCore RSS 管理者ソフト (初回のみ購入)	SecureCore RSSサーバ	1セット	99,800円⇒0円
ソフトウェア年間保守料(ソフトウェアライセンスの15%) 830,000円×0.15			124,500円
合計			954,500円

※価格はオープン価格です

※導入条件やライセンス数などで変わってきますので詳細はお問い合わせください

※100クライアント以上ご購入の場合、管理用ソフトライセンスは無償でご提供いたします

※別途、Microsoft SQLServer 製品をご用意頂く必要があります

製品仕様

SecureCore RSS

サーバ	
OS	Windows XP/ Vista/ 7(32/64bit) / 8(32/64bit) / 8.1(32/64bit)/Windows 2003 Server/Windows 2008 Server
最小構成	CPU Pentium 500MHz以上または同等性能のプロセッサ
	メモリー 64MB以上
	グラフィック 標準VGA256以上
	ハードディスク 1GB以上(標準インストールの場合)
DB	SQL Server 2005、またはSQL Server 2005以上
クライアント/コンソール	
OS	Windows XP/ Vista/ 7(32/64bit) / 8(32/64bit) / 8.1(32/64bit)/Windows 2003 Server/Windows 2008 Server
最小構成	CPU Pentium 500MHz以上または同等性能のプロセッサ
	メモリー 64MB以上
	グラフィック 標準VGA256以上
	ハードディスク 30MB以上

評価キット無償貸出

■評価版SecureCore RSS -無償貸出-



梱包物:

- ・ サーバーソフトウェア
- ・ 管理コンソールソフトウェア
- ・ クライアントソフトウェア
- ・ マニュアル



無償で評価キット貸出を実施しております。